

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

令和6年度 第5学年 図画工作科 評価規準

江戸川区立篠崎第五小学校

題材名	内容	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
季節を感じて	絵	季節から感じたことを絵に表す。	知 表したいことが伝わるように、色使いや筆使いを工夫する。	知 自分がもった季節のイメージを絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさを理解している。	形や色、奥行き、色の鮮やかさなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもち、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、自分なりのこだわりをもち、どのように表すか考えている。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、鉛筆、色鉛筆、画用紙など
				技 描画材料を適切に活用し、これまでの描画材料についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。		
			思 季節を感じて、表したいことや表し方を考える。	発 季節を感じて表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
				鑑 自分や友達の子どもの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 季節を味わい、描くことをたのしむ。	主 つくりだす喜びを味わい、自分がもった季節のイメージを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
のぞくと広がるひみつの景色	工	箱の中にそれぞれの世界がのぞけるようにつくり、互いの作品のよさを味わう。	知 表したいことに合わせて材料を選び、組み合わせを工夫する。	知 「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を工作に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。	形や色、奥行きなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、自分なりのこだわりをもちながらどのように主題を表すか考えている。	空き箱、紙粘土、身近な材料、接着剤、絵の具、はさみ、カッターナイフ、カッターマットなど
				技 さまざまな材料を適切に活用するとともに、これまでの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。		
			思 どんな秘密の景色にするか考える。	発 表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
				鑑 自分や友達の子どもの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 自分や友達の子どもの作品のよさを味わう。	主 つくりだす喜びを味わい、「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
ビー玉大ぼうけん	工	ビー玉が転がる面白いコースを考えてコースターをつくり、みんなで遊ぶ。	知 ビー玉の転がり方を試しながら、コースのつくり方を工夫する。	知 コースのしかけによる玉の転がり方から、ものの動きやバランスを理解している。	互いのアイデアをし合いながら力を合わせてコースターをつくり、友達と積極的に関わりながら遊んだりつくりかえたりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。	段ボール、片面段ボール、工作用紙、身近な材料、接着剤、布粘着テープ、ホチキス、ビー玉、はさみ、カッターナイフ、カッターマットなど
				技 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけのつくり方を工夫して表している。		
			思 転がると面白いコースやしかけを考える。	発 玉の転がり方をもとにしかけを思いつき、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。		
				鑑 作品で遊び、友達の子どものコースの面白さやしかけの工夫を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 友達と協力してつくることをたのしむ。	主 力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、コースターをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
線から生まれたわたしの世界	絵	いろいろな線の描き方や重ね方を試し、表したいことを絵に表す。	知 線の描き方や組み合わせ方を工夫する。	知 いろいろな線を描くことを通して、線で表す形や色を理解している。	発想豊かに想像を広げ、表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方など、表し方を工夫して表している。	鉛筆、ボールペン、カラーペン、画用紙、定規、コンパス、型になるものなど
				技 表したいことに合わせて線の描き方や組み合わせ方などの表し方を工夫して表している。		
			思 線を描きながら表したいことを考える。	発 線を描きながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
				鑑 線による表現のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
学 いろいろな線を描くことをたのしむ。	主 思いのままに線で表す喜びを味わい、線で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
（動きの形をつかまえよ	絵	人の動きや形をとらえて、表す	知 人の動きや形をとらえて、表し方を工夫する。	知 人の動きを見たりそれを描いたりすることから、人の動きや形を理解している。	人の動きを見てそれを描くことから、人の動きや形を理解するとともに、材料や用具をさまざまに試しながら、表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして、表し方を工夫して表している。	絵の具、カラーペン、クレヨン、パス、コンテ、チョーク、画用紙、色画用紙、身近な材料
				技 表したい形を表すために、材料や用具の特徴を生かして表し方を工夫して表している。		
			思 動きや形をどのように表すか考	発 動きや形から表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

う)			心 える。	鑑 自分や友達の作品のよさや特徴などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		など
			学 いろいろな表し方で動きや形を描くことをたのしむ。	主 人の動きをとらえることをたのしみ、いろいろな表し方をして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
(ねん土で動きをハイ、ポーズ！)	立	粘土で動き出しそのような人物を立体に表す。	知 ねじったりひねったりして、動きの出る表し方を工夫する。	知 粘土をひねりだしたり、形を組み合わせたりすることから、立体で表す動きやバランスを理解している。	粘土をひねりだしたり、形を組み合わせたりすることから、立体で表す動きやバランスを理解するとともに、実際の体の動きを角度を変えて見たり、自分でポーズをとってみたりすることで、体の構造を意識しながら粘土の形を変えていくなど、表し方を工夫して表している。	土粘土、粘土板、粘土べら、タオルなど
			思 動きの感じをとらえ、表したいポーズを考える。	発 人の動きやバランスなどから、自分のイメージをもって表したい動きを思いつき、どのように表すか考えている。		
			学 粘土の触り心地を味わい、動きをたのしく表す。	鑑 自分や友達の作品から動きを表す造形的な美しさや表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
			主 粘土の触り心地を味わい、人の動きを粘土で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
べたんこねん土でつくってみると	立	板粘土をつくり、それを立たせたり丸めたりしながら表したいことを立体に表す。	知 べたんこ粘土のできる形のつくり方を工夫する。	知 板粘土を巻いて丸めたり立てたりすることから、形の特徴を理解している。	板粘土を巻いて丸めたり立てたりすることから、形の特徴を理解するとともに、切ったりひねったりつけたしたりするなどして、表したいものに合わせて立体的に表す表し方を工夫して表している。	土粘土、たたら板、のし棒、粘土板、タオルなど
			思 不思議な形から、つくりたいものを考える。	発 板粘土を巻いて丸めたり立てたりしてできた形をもとにイメージを広げ、表したい形を見つけ、どのように表すか考えている。		
			学 べたんこ粘土からできる形の面白さをたのしむ。	鑑 自分や友達の表し方のよさや面白さを味わいながら表現の特徴を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
			主 板粘土のできる形の変化のよさを味わい、粘土で形をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
だんボールでためてつくって	立	段ボールの特徴を生かして、切ったりはがしたり折り曲げたりして、立体に表す。	知 段ボールの折り曲げ方や切り方、組み合わせ方を工夫する。	知 段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。	段ボールの形の変え方を試す中でイメージを広げ、段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	段ボール、接着剤、絵の具、カッターナイフ、段ボールカッター、はさみ、カッターマット、定規など
			思 段ボールの特徴から表したいものを考える。	発 段ボールの加工のしかたを試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
			学 段ボールをいろいろな形に変えて、つくすることをたのしむ。	鑑 段ボールの加工の工夫や作品のよさを互いに感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。		
			主 段ボールの特徴を生かしてつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
見つけてワイヤーワールド	工	針金の特徴を生かして、立体的に表す。	知 針金を曲げたり組み合わせたりして、つくり方を工夫する。	知 針金を曲げたりつないだりすることから、動きやバランスを理解している。	針金を曲げたりつないだりすることから、動きやバランスを理解するとともに、針金やペンチの扱いに十分に慣れ、針金の特徴を生かし、ペンチや金づちなどの用具を活用しながら表し方を工夫して表している。	針金、板材、U字釘、ペンチ、ラジオペンチ、金づちなど
			思 針金のできる形から、表したいことを考える。	発 針金を曲げたりつないだりすることからイメージを広げ、つくりたい形を考えている。		
			学 針金のできる形を見つけたたりついたりすることをたのしむ。	鑑 作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
			主 針金に手を加えながらつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。			
くるくる回して	工	クランクの仕組みを生かして、動くおもちゃをつくる。	知 形や色、動く仕組みづくりなどを工夫する。	知 クランクの仕組みを使ったおもちゃづくりを通して、仕組みや材料の形や色などを理解している。	クランクの仕組みを使ったおもちゃづくりを通して、仕組みや材料の形や色などを理解するとともに、身近材料などを活用するとともに、これまでの材料や用具などについての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせるなどして、表し方を工夫して表している。	工作用紙、針金、ストロー、紙粘土、接着剤、ホチキス、はさみ、ペンチなど
			思 揺れ棒の動きからおもちゃを考える。	発 動きやバランスをもとに、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことなどから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように主題を表すか考えている。		
				技 身の材料などを活用するとともに、これまでの材料や用具などについての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせるなどして、表し方を工夫して表している。		
				主 動きやバランスをもとに、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことなどから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように主題を表すか考えている。		

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

				鑑	自分や友達の子の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。			
			学	繰り返しの動きの面白さをたのしむ。	主	つくりだす喜びを味わい、クランクの仕組みを使って動くおもちゃをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
(コロコロローラーダンス)	絵	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しながら絵に表す。	知	ローラーを使った表し方を工夫する。	知	ローラーを使って表すことを通して、形や色、それらの組み合わせやバランス、色の鮮やかさなどを理解している。	ローラーの技を試行錯誤しながらローラーを使ってできた形や色から想像し、表したいことを見つけて、自分なりのこだわりをもって、どのように表すか考えている。	絵の具、画用紙、ひも、輪ゴム、梱包材、ローラー、練り板、新聞紙など
				技	ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせた表し方を工夫して表している。			
			思	ローラーを使ってできた形や色から表したいことを考える。	発	ローラーを使ってできた形や色から想像し、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。		
				学	ローラーを使ってたのしく活動する。	主		
重ねて広がる形と色	絵・版	彫りと刷りを繰り返してできる彫り進み版画の技法で木版画に表す。	知	彫刻刀の使い方や刷る色などを工夫する。	知	版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。	彫り進めながら発想を豊かに広げて形を構成し、重ねる色の効果をよく考えて彫り重ねて表現している。	版画インク、版画用紙、版木、版画用具、彫刻刀、滑り止め、新聞紙など
				技	彫り進み版画の特徴を生かして、彫る形や重ねて刷る色などを表し方を工夫して表している。			
			思	彫りと刷りの繰り返しから表したいことを考える。	発	彫りと刷りの繰り返しから想像を広げて表したいことを見つけ、どのように表現するか考えている。		
				学	彫りと刷りを繰り返して表すことをたのしむ。	主		
進め！糸のこたん検隊	工	電動糸のこぎりで板を自由に切り、切った形を組み合わせる。	知	電動糸のこぎりの使い方や板の組み合わせ方を工夫する。	知	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解するとともに、電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を自分なりにこだわりをもって工夫して表している。	板材、接着剤、絵の具、紙やすり、電動糸のこぎり、電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を自分なりにこだわりをもって工夫して表している。
				技	電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫して表している。			
			思	切った板を組み合わせながら、表したいことを考える。	発	形や色、バランスなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。		
				学	電動糸のこぎりですべてを切ることをたのしむ。	主		
(地球まるごとたからばこ)	遊	身近にある自然の材料や場所の特徴を生かして活動する。	知	自然の材料と場所の組み合わせ方を工夫する。	知	自然の材料と場所との組み合わせから、自然や材料の形や色、空間などを理解している。	友達と協力して、木の枝と木の枝をつるで結び合わせていくなど、自分たちだけの空間を想像しながら場所を変えていき、友達が変わった場所のよさにも気づき、面白さやよさを伝え合う学習活動に主体的に取り組もうとしている。	枝、葉など
				技	これまでの経験を生かして、自然の材料や場所の特徴を活用したり、技能を総合的に生かしたりして工夫してつくっている。			
			思	材料や場所の特徴を生かして何が出来るか考える。	発	材料を集めたり、場所を探したりすることから発想を広げ、その特徴や周囲の様子を考えあわせながら活動することを考えている。		
				学	自然の材料に親しみ、友達と協力してたのしく活動する。	主		
この空間がいて	遊	学校のさまざまな場所にビニルひもを使ってつなぐことで空間を変化させる。	知	場所に合わせてビニルひもの使い方を工夫する。	知	ビニルひもを使って場所と場所をつなぎ、空間を自分のよさや思い通りに変えることを通して、形や色、場所や空間を理解している。	友達と協力して、自他のイメージを共有しながらビニルひもを使って場所と場所をつなぐ、空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ビニルひも、養生テープ、はさみなど
				技	表したい空間になるようにビニルひもの使い方など活動をつくりだす。			
			思	ビニルひもや場所の特徴からイメージをもち、活動のアイデアを考	発	ビニルひもで場所と場所をつなぐことのできる空間の変化をもとに自分のイメージをもち、活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。		

■第5学年 題材ごとの観点別評価規準（例）

		し、エロと楽しむ せる活動をする。		ざることを考える。	鑑	造形的なよさやいろいろな表し方の特徴について感じ取ったり考 たりして、自分の見方や考え方を深めている。		
			学	ビニルひもを使って空間を変え ることをたのしむ。	主	友達と協力して、ビニルひもで空間を変化させる学習活動に主体的 に取り組もうとしている。		
(学校お すすめガイ ド)	絵	学校の中で見つけ たすてきなものや ことを絵に描いて 伝える。	知	おすすめしたいことが伝わるよ うに表し方を工夫する。	知	自分なりの見方や感じ方を働かせておすすめのものやことを絵で紹 介する活動を通して、形や色などを理解している。	自分なりの見方や感じ方を働かせておす すすめのものやことを絵で紹介する活動を 通して、形や色などを理解するととも に、おすすめしたいものやこの感じが 伝わるように描画材料を活用し、これま での経験や技能を総合的に生かし、こた わりをもって表し方を工夫している。	絵の具、クレヨ ン、パス、カ ラーペン、鉛 筆、色鉛筆、画 用紙など
					技	おすすめしたいものやこの感じが伝わるように、描画材料を活用 し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表し方を工夫して 表している。		
			思	学校のおすすめしたいものやお すすめしたいことを考える。	発	学校の中からおすすめしたいものやことを思いつき、どのように表 すか考えている。		
					鑑	友達の表現の意図や表し方の工夫などについて感じ取ったり考え たりして、自分の見方や感じ方を深めている。		
学	学校の中でいろいろなよさを見 つけて、伝え合うことをたのし	主	学校の中でおすすめしたいものやことを見つけて、絵に表して伝え 合う学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
あつたら いい町ど んな町	絵	あつたらいいな、 行ってみたいなど 思う町を想像して 絵に表す。	知	思いついた形や色の組み合わせ を工夫する。	知	絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バラ ンスや色の鮮やかさを理解している。	どんな建物があるか、どんな住人がいる か、何が起きるのか、具体的にあつたら いいなという町を豊かに想像し、表した いことを思いつき、どのように表すか考 えている。	絵の具、クレヨ ン、パス、鉛 筆、色鉛筆、カ ラーペン、コン テ、画用紙など
					技	想像した表したいことに合わせて、これまでの描画材料の経験を生 かし、形や色の表し方を工夫して表している。		
			思	想像を膨らませて、表したい空 想の町を考える。	発	あつたらいいなという町を具体的に想像し、表したいことを思いつ き、どのように表すか考えている。		
					鑑	自分や友達の作品のよさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を 深めている。		
学	あつたらいいなと思う町を描く ことをたのしむ。	主	想像を広げる喜びを味わい、想像の町を絵に表す学習活動に主体的 に取り組もうとしている。					
わたしの 町のひみ つ教えま す	鑑	町の絵を見て、作 品から想像したこ とや考えたり感じ たりしたことを伝 え合う。	知	作品に描かれている町の様子を 見て、形や色の特徴に気づく。	知	作品に描かれている町の様子を見て、形や色など理解している。	住人はどんな人か、何が起きるのか、ど んなことができるのか、想像を膨らませ て、積極的に自分の意見を伝えている。 友達の意見も聞いて自分の見方をいっそ う深めている。	作品など
					技			
			思	町の作品からいろいろなことを 想像して見方や感じ方を深め る。	発			
					鑑	町の作品から、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方 の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ 方を深めている。		
学	互いの感じ方のよさや違いをた のしんだり味わったりする。	主	互いの感じ方のよさや違いを味わい、町の作品を鑑賞する学習活動 に主体的に取り組もうとしている。					
(動いて クレイア ニメー ション)	工	紙粘土でオリジナ ルキャラクターを つくり、友達と協 力してクレイアニ メーションをつ くってたのしむ。	知	キャラクターの動かし方やコマ のつながりを工夫する。	知	オリジナルのキャラクターでアニメーションをつくることを通し て、動きを理解している。	積極的に友達とアイデアを出し合った り、撮影しようとしていたりして、協力して クレイアニメーションをつくる学習活動 に主体的に取り組もうとしている。	紙粘土、絵の 具、画用紙、色 画用紙、タブ レット端末、カ メラなど
					技	お話をもとに、キャラクターの動かし方や撮影のしかたを工夫して 表している。		
			思	キャラクターに合わせた動きと お話を考える。	発	キャラクターからお話を想像して表したいことを思いつき、動かし 方やコマのつながりをどのように表すか考えている。		
					鑑	友達の作品の表現の意図や特徴、動かし方による違いなどについ て、自分の見方や感じ方を深めている。		
学	友達と協力してクレイアニメー ションをつくることをたのし	主	友達とアイデアを出し合い、協力してクレイアニメーションをつく る学習活動に主体的に取り組もうとしている。					
(おもしろ かんぱん 屋さん)	工	学校のことをたの しくわかりやすく 伝える看板をつ くる。	知	学校のことを伝える看板の形や 色を工夫する。	知	身のまわりの看板や展示する看板の形や色などを理解している。	つくりだす喜びを味わい、主題をわかり やすく伝えるためにはどのような表し方 がよいかを探究しながら、学校のことを 伝え合う看板をつくる学習活動に主体的 に取り組もうとしている。	段ボール、画用 紙、色画用紙、 身近な材料、接 着剤、絵の具、 カラーペン、 カッターナイ フ、カッター マットなど
					技	段ボールを活用し、これまでの材料や用具などの経験や技能を総合 的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりして、表		
			思	学校の生活をたのしくする看板 を考える。	発	看板にして伝えたいことを見つけ、どのように表すか考えている。		
					鑑	自分や友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方 や感じ方を深めている。		
学	看板をつくって伝え合うことを たのしむ。	主	つくりだす喜びを味わい、学校のことを伝え合う看板をつくる学習 活動に主体的に取り組もうとしている。					